

MONOQLO

2017年8月19日発行(毎月19日発行)第9巻第10号通巻102号

2017
特別
定価 680円
[月刊モノクロ]

一昨年ベストバイの
ウル・オスがまさかの結果…
30製品テスト



モノ玄人が選んだ
ベスト100アイテム

良安いくモて 大賞



ホントに

今年買って良かった!



24時間ジム
43週間で
3kg減少
覆盖面調査

編集部員4名のリアル体験談!



ガチ採点!

最強格付け
ビジネス書

管理職は伊賀泰代の「生産性」を、
一般社員は堀江貴文の「多動力」を読むべし



20製品徹底比較!
本当におすすめの炭酸水選手権
強炭酸No.1は「KUOS」



3倍速くなる! デジタル
仕事道具

仕事効率アップには新iPad Proが最適解
NAS×クラウドで楽ちんデータ管理



頭がかゆい、ニオイが気になる、最近髪に元気がない……そんな悩めるメンズの救世主となるべく、巷では数々のシャンプーが並んでいる。しかし、数が多すぎて本当に何が良いのかわからず、「何となく」で買っている人も多いはず。

そこで今回は、コンビニで買えるものからネットで話題のものまで幅広く集め、それらの本当の効能を暴くことに。本特集を読めば、あなたのシャンプー選びの最適解が見つかるはずだ。

頭皮や髪の悩みから解放される一本は？

シャンプー 30製品 TEST the BEST

ご協力頂いたのは



成分をもとに、毛髪や皮膚に本当に良いものを選り出す。成分分析のスペシャリスト

国際毛髪皮膚科学研究所 所長/理事 井上哲夫さん

テスト方法・評価ポイント

4つの項目で徹底検証！

成分評価

40点



成分分析のプロである井上先生に、成分表と実際使用した結果を踏まえて、全シャンプーを点数化していただいた

洗浄力

30点



専門機関で人工でつくった皮脂とよく使われるワックスの汚れの落ち具合を検査。一部の結果は過去の本誌を参考にした

使用感

20点



編集部員11人と担当編集が30製品を実際に使い、爽快感や泡立ち、髪のもたまりなど、使用感の良さを評価した

コスパ

10点



製品価格に対して、相応の成分や洗浄力があるかを評価。また、1プッシュあたりの金額の安さもポイントとした

100点満点で採点

頭皮や髪の状態は十人十色！だからシャンプーもそれに合わせて選んだ方がいいんです！

検証前に編集部員に試しに使ってもらって「頭皮が荒れやすいんだけど、これは良かった」「いつも髪がベタつくけど、ふんわり感が続いた」など、シャンプーによって効果が全然違うことが判明！だから今回、シャンプーの本当の姿を丸裸にし、誰が読んでも「本当のベストバイ」が見つかるよう徹底検証を実施。次ページからぜひ見つけてほしい

TESTの前に

知っておきたいキホン

Q シャンプーの成分に良い&悪いってあるの？

A 良い成分は低刺激で肌に優しく、悪い成分は刺激が強く、肌を痛める恐れも！

良い成分

基本的に、天然やアミノ酸系のものになり、低刺激で頭皮へのダメージも少ないのが特徴。洗浄効果のあるものだと、「コカミドプロピルベタイン」「ココイル○○」といった成分が代表的。成分表の上部を確認しよう。

悪い成分

殺菌作用などで肌への刺激が強いものや合成着色料などシャンプーに不要なものになる。洗浄効果のあるものだと「ラウレス硫酸Na」「ラウリル硫酸Na」が代表的。しかし、強いぶん汚れをしっかり落とすこともできる。

Q 洗浄力は強い方が良いの？

A 強いのは良いですが頭皮の汚れ具合によります

洗浄力が強い「ラウレス硫酸Na」「ラウリル硫酸Na」「サリチル酸」といった成分は肌への刺激も強いので、夏場など皮脂が出やすいときは◎だが、あまり汚れていないときは低刺激なものでじっくり洗うのがオススメ。



国際毛髪皮膚科学研究所 所長/理事 井上哲夫さん

Q よく聞く「シリコン」「スカルプ」って？

A シリコンは髪をコーティングするコート剤 スカルプは「頭皮」のこと

シリコン

「シリコンは悪」といったイメージが巷では強いが、実際はシリコンそのものは毛穴に詰まる大きさではなく、危険性は非常に低い。ただし、メンズシャンプーはほとんどシリコン成分が入っていない。

スカルプ

シャンプーでよく「スカルプ」という文字を見かけるが、頭皮用というわけではなく、成分も何か特別に変わるわけでもない。で、正直気にしなくてよし。